

令和8年2月定例会 農林水産常任委員会の主な質疑

令和8年3月16日

発 言 者	発 言 要 旨
遠藤副委員長	複数事業において、地元との調整に時間を要したことが繰越理由の一つとされたが、その具体的内容はどうか。
農村整備課長	農業農村整備事業については地元から大きな反対があるわけではなく、今後は地元との調整がスムーズに行われ、繰越明許の中で円滑に執行していく予定としている。
遠藤副委員長	燃油価格の高騰及び資材価格の高止まり等が事業執行に与える影響はどうか。
農村整備課長	燃油価格の先行きが見通せない状況にあるため、単価を毎月更新して対応している。今後も情勢に応じて燃料単価や資材価格に係る単価構成の見直しを行っていく。